



今日の2学期終業式に、校長先生からの話として子ども達に話したことです。

『9月1日からはじまった2学期。今日が最後の日となりました。今まで79日。

暑い夏から、短い秋、そして寒い冬へと季節が大きくかわった約4か月でした。

今日無事に終業式を迎えることができ、校長先生はとてもうれしく思っています。

振り返ってみると、いろいろな楽しいことがありましたね。一番は運動会。小学部は修学旅行や菱小や梅田南小学校との交流。中学部は足尾銅山への校外学習や地域の方々とのすいとん交流がありました。そうした行事に向けて、皆さんは予定を立てたり、係を決めたり、たくさん練習もしました。みなさん、本当によく頑張りました。

明日からは冬休みです。冬休みは、新しい年を迎える特別なお休みです。元気に気持ちよく新しい年が迎えられるように、校長先生との約束でがんばって欲しいことが3つあります。

一つめは、早寝早起きをして、しっかりと朝ご飯を食べましょう。

二つめは、運動をしましょう。寒い時期ですが、体を動かすとぽかぽかしてきます。

最後の三つめは、おうちの人のお手伝いをしましょう。おうちの人と大掃除をするのもいいですね。喜ばれると思います。お家がきれいになって気持ちよく新年が迎えられます。

次に会うのは新しい年の1月8日です。大人になると新しい年を迎える年末にだけ使う特別なあいさつの言葉「よいお年を」があります。聞いたことある人はいますか？

「よい年をお迎えください」という意味ですね。校長先生はさらに「来年もみんなで一緒によい年にしましょう」という意味も込めたいと思います。

今日の帰りは、お互いに「よいお年を」とあいさつし合いましょう。

来年の1月8日(木)に、元気なみなさんに会えることを楽しみにしています。

それではみなさん、よいお年を……。』



桐生特別支援学校 校長 齋藤由香

## きりとくカレンダー配付

日頃お世話になっている方々へ感謝の気持ちを伝えるために、「2026年度版きりとくカレンダー」を今年も制作しました。完成したカレンダーは、12日に桐生市役所や桐生市教育センター、菱町公民館など各所に中学部の生徒が配付しました。カレンダーには、児童生徒の図工・美術作品を掲載し、季節感あふれる仕上がりとなっています。表紙は小学部と中学部の児童生徒が合同で制作しました。



## 冬休みを迎えるにあたり

12月29日(月)～1月2日(金)については、学校は閉校となります。万が一、この間に緊急の連絡がありましたら、ご不便をおかけしますが、留守番電話に伝言をお願いします。よろしくお願ひいたします。(学校 0277-22-0011)

各御家庭におかれましては、感染予防および体調管理に御配慮いただきながら、健やかな年末年始を過ごしていただきますよう、お祈り申し上げます。

3学期始業式は1月8日(木)です。

本校からの出展作品です。  
会場となった県庁には、今年  
も素敵な作品が多数展示  
されていました。

## ハートフルアート展



花火



夏休みの思い出・中華街。  
ツタンカーメン



火をふくかいじゅう



染め物



スイマー（小学部合同）



フルイドアート（中学部合同）